

■ 徳川家康公ゆかりの地の景観への関心については、「関心がある」が約6割となっています。

■ 世代別にみても、全ての世代で「関心がある」が最も多い回答となっています。

■問2 魅力を感じる徳川家康公ゆかりの地の景観

(n=204 複数回答)

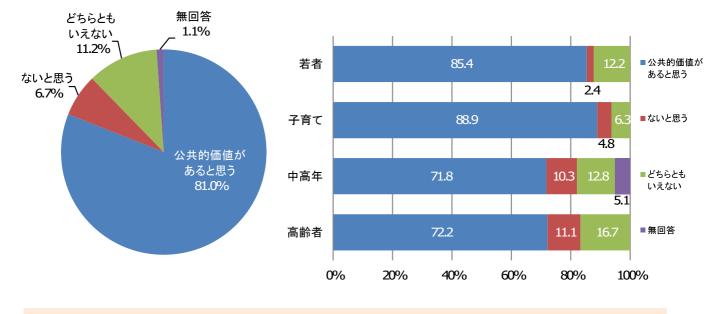
						若者	子育て	中高年	高齢者
浜松城跡や元城町東照宮(引間城跡)を 中心とした浜松城下町の景観					74.5%	64.8	81.2	72.1	78.9
三方ヶ原の戦いが行われた 三方原台地の防風林や畑がある農業景観		30.9	9%			31.5	30.4	37.2	23.7
二俣城跡・鳥羽山城跡や長男・信康ゆかりの 清瀧寺がある二俣城下町の景観			39.7%			22.2	37.7	44.2	63.2
次男・於義丸(結城秀康)の生誕地 中村家住宅などがある浜名湖の水辺景観	12.	3%				7.4	11.6	14.0	18.4
太刀洗の池や御前谷の地名が残る 築山御前ゆかりの佐鳴湖周辺の景観		23.0%				16.7	24.6	20.9	31.6
武田軍との攻防の歴史を刻む高根城跡など 中世山城がある北遠の山村景観		19.1%				14.8	14.5	20.9	31.6
徳川四天王の一人・井伊直政ゆかりの 龍潭寺などがある奥浜名湖の景観				55.9%		33.3	58.0	65.1	73.7
家康公が好んで食した大福寺納豆 (浜納豆)が伝わる三ヶ日周辺の景観	14	ł.2%				7.4	10.1	18.6	26.3
その他	1.5%					-	2.9	2.3	-
特になし	12.	3%				24.1	8.7	9.3	5.3

■ 魅力を感じる徳川家康公ゆかりの地の景観については、「浜松城跡や元城町東照宮(引間城跡)を中心とした浜松城下 町の景観」が約7割と最も多い回答となっています。

■ 世代別にみても、全ての世代で「浜松城跡や元城町東照宮(引間城跡)を中心とした浜松城下町の景観」が最も多い回 答となっています。

■問3 徳川家康公ゆかりの地の景観は「公共的な価値」を持っていると思うか (n=179)

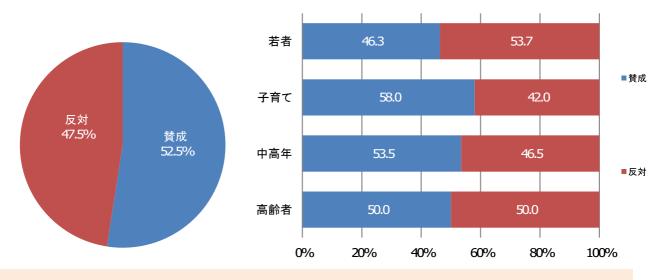
(問2で「1~9」のいずれかを回答した方)



徳川家康公ゆかりの地の景観は「公共的な価値」を持っていると思うかについては、「公共的価値があると思う」が約8割となっています。

■ 世代別にみると、若者・子育ての約9割、中高年・高齢者の約7割が「公共的価値があると思う」と回答しています。

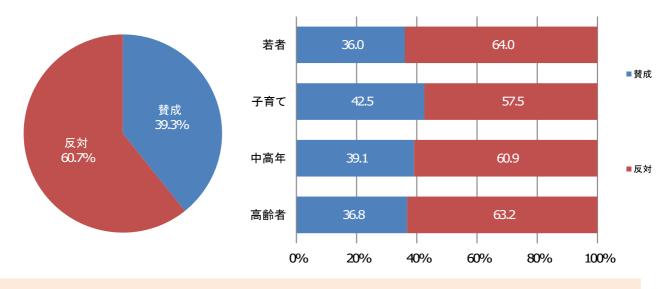
■問4 徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間1,000円の寄付をすることについて (n=204)



- ・徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間1,000円の寄付をすることについては、「賛成」が多いものの、「賛成」「反対」ともに約5割となっています。
- 世代別にみると、若者では「反対」が多く、子育て・中高年では「賛成」が多く、高齢者は「賛成」「反対」とも同数となっています。

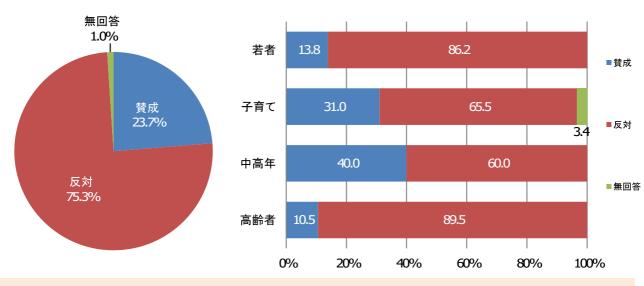
■問5 徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間2,000円

の寄付をすることについて (n=107) (問4で「1 賛成」と回答した方)



- 徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間2,000円の寄付をすることについては、「賛成」が4割となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「賛成」が約4割となっています。

■問6 徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間500円の 客付をすることについて (n=97)



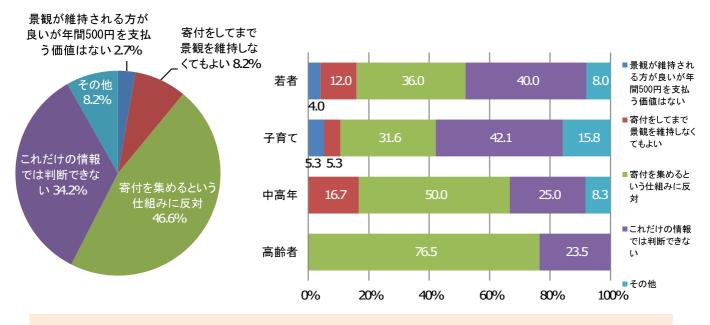
寄付をすることについて (n=97) (問4で「2 反対」と回答した方)

徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間500円の寄付をすることについては、「賛成」が約2割となっています。

■ 世代別にみると、若者・高齢者の約1割、子育ての約3割、中高年の4割が「賛成」と回答しています。

■問7 徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間500円の

寄付をすることに反対の理由 (n=73) (問6で「2 反対」と回答した方)



- 徳川家康公ゆかりの地の景観を維持するために一人あたり年間500円の寄付をすることに反対の理由については、「寄付を集めるという仕組みに反対」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「これだけの情報では判断できない」が、中高年・高齢者では「寄付を集めるという仕組みに反対」が最も多い回答となっています。